

P.90 EG

P.90 ELECTRIC GUN

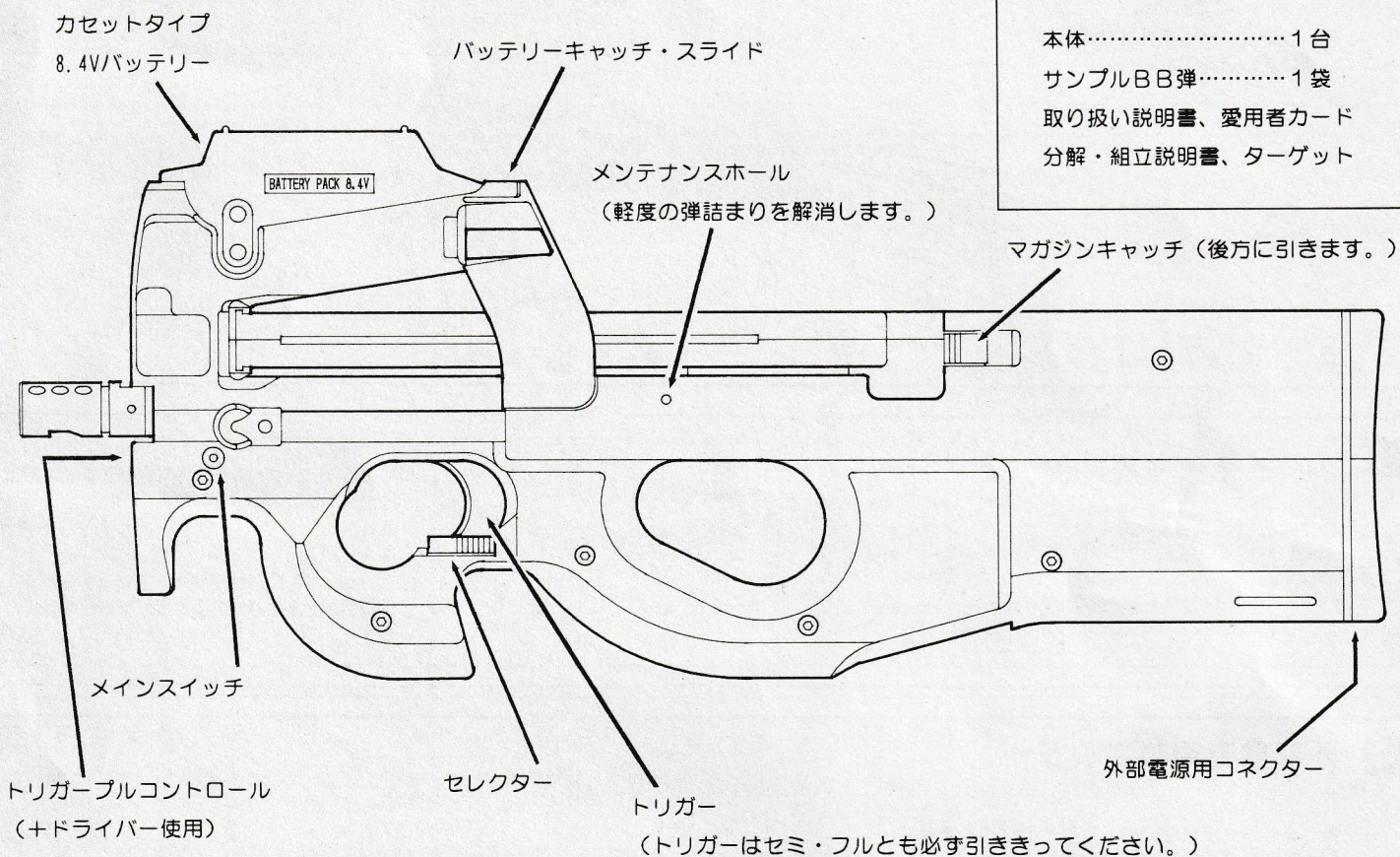
取り扱い説明書

トイテック製エアースoftガンは
高品質なヘビーウエイトBB弾
を必ずご使用下さい。

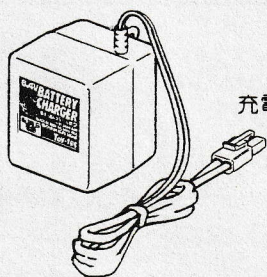
精密なBB弾は絶対に使用しないで下さい。
精密なBB弾は、精密で高価な銃を必ず故障させます。
注意を無視して精密なBB弾を使用した結果生じた
故障・破損の修理は一切致しませんのでご了承下さい。

本体各部名称

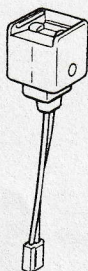
セット内容



バッテリー関連部品

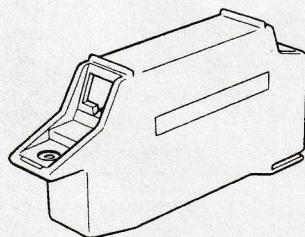


充電器



充電アダプター

8.4Vバッテリーパック



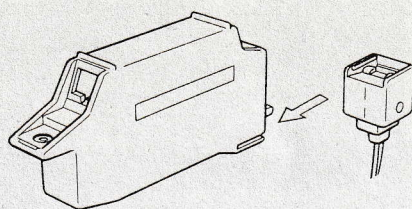
- 8.4Vバッテリーパック
- 充電器
- 充電アダプター

以上の3点はフルセット
だけに入っています。

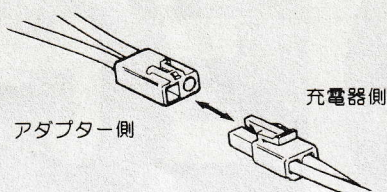
※本体セット購入の方は、
別にお買い求め下さい。

Toy-tec
CO.,LTD.

1 バッテリーの充電 (販売時、バッテリーは完全に放電されています。)



①バッテリーパックに充電アダプターを差し込みます。



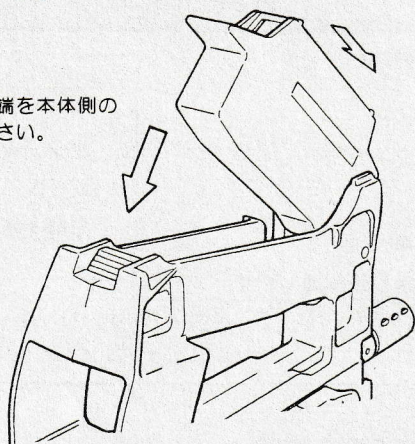
②充電アダプターのコネクターと充電器のコネクターを接続してから、充電器をコンセントに入れて下さい。 ※コネクターは接続の向きが決められています。向きを図のように確かめてから接続してください。

- バッテリーと充電器は、フルセットだけに付属しています。
 - 一回の充電で約1,500～2,000発、発射できます。
 - 完全に放電されたバッテリーの充電時間は、6～7時間です。
 - バッテリー、充電器については取扱説明書をよく読んでご使用下さい。
- まちがった方法による事故、故障等については、当社では一切責任を負いません。

2 バッテリーのセット

①バッテリーパック先端を本体側の溝に差し込んでください。

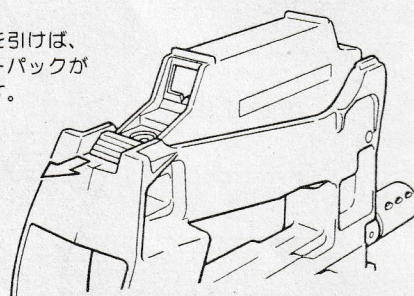
②スライドがロックするまで軽く押し込んでください。



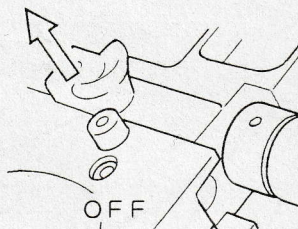
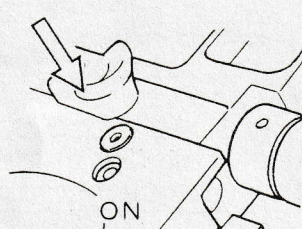
注意

- バッテリーの接続時には、万が一の誤作動を考え、銃口は必ず安全な方向へ向けて行ってください。
- メインスイッチは必ずOFFにして、セクターはセフティにしてください。

③スライドを引けば、バッテリーパックははずれます。



3 メインスイッチ

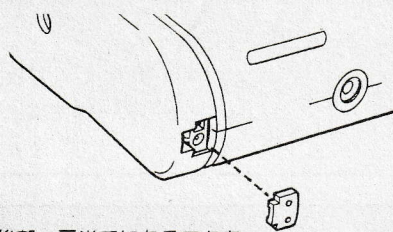


- 使用しない時や、外部電源で動作させる場合には、メインスイッチをOFFの状態にしてください。

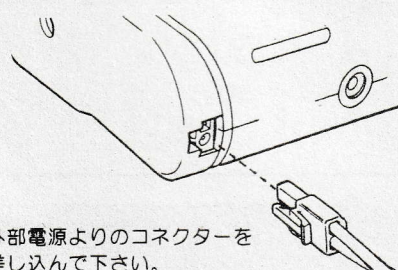
※オプションのレーザーサイトを使用する場合は、スイッチをONによりレーザーが照射されます。

4 外部電源用コネクター

- バッテリー接続時には、万が一の誤作動を考え、銃口を必ず安全な方向に向けてください。(セクターはセフティにしてください。)



●本体後部、肩当てにあるフタをはずしてください。

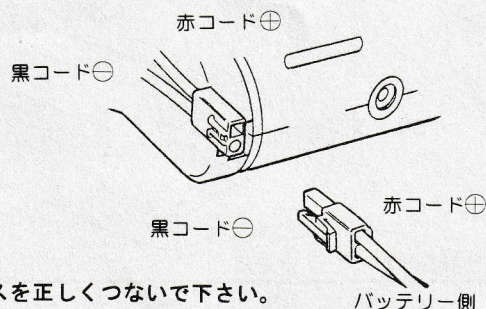


●外部電源よりのコネクターを差し込んで下さい。

5 外部電源接続の注意

9. 6V以上の電源を使用すると、内部ユニットが壊れたり、発熱が激しくなって部品等が溶け始めるなどして危険です。注意してください。(12Vは絶対に使用禁止です。)

- コネクターは、プラス、マイナスを正しくつないで下さい。



- 外部電源コネクターは、オプションの大型バッテリー用に設けたものです。市販されているバッテリーやコネクターにはつながらないものがあります。

- 充電器からの直接電源として使用することは、絶対にしないでください。(バッテリーを本体につないだままの充電も大変危険です。)

- サイト型バッテリーを使いきった状態で外部電源で動作させる時は、メインスイッチをOFFにしてください。

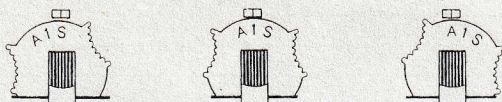
6 ホップアップの弾道

(P90EGは0.2g～0.25g弾で適切なホップアップ効果が得られます。)

- 確実なホップアップ効果を得るためには高精度なトイテック純正弾をご使用下さい。
- 弾道はBB弾の重量や湿度、風などにより変化します。横風などに対しては銃を傾けて射撃するなどの方法も有効です。

7 セクター

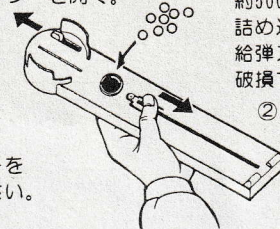
セフティーロック セミオート オート（セミ/フル）



- トリガーの下にあるセクターによって（セフティ）、（セミ）、（セミ/フルオート）の切り替えができます。
- （セミ/フルオート）の時は、ハーフフルでセミオート、引ききるとフルオートになります。
- ※遊ばないときは必ずセフティーロックしておくよう心がけましょう。

8 BB弾の入れ方

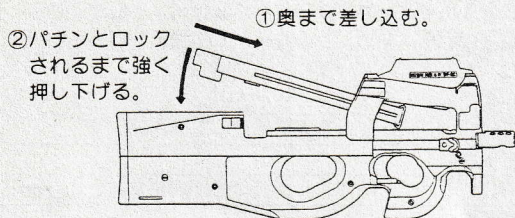
①シャッターを開く。



- ③BB弾を入れる。
約500発入ります。500発以上詰め込まないようにして下さい。給弾スクリューに負担がかかり破損する場合があります。
- ②バケットを引き下げる。

④装弾後はシャッターを開けて下さい。

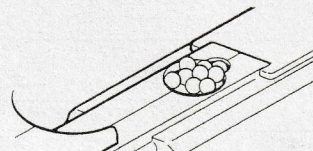
9 マガジンのセット



- 本体にセットしたマガジンのシャッターを開けてください。



マガジンをはずすと給弾口にBB弾があられた状態になります。そのままマガジンを再セットすると給弾スクリューが壊れる場合があります。余分なBB弾を必ず取り除いてから再セットして下さい。



10 射撃 (注意!! 空撃はなるべく避けて下さい。機関部を破損する恐れがあります。)

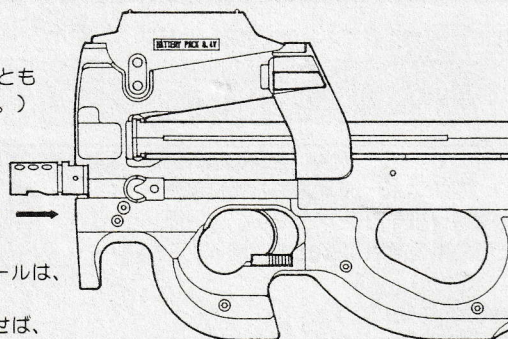
①セクターレバーを、セミ又は、フルオートにする。

②トリガーを引く。
(トリガーはセミ・フルとも必ず引ききって下さい。)

トリガープルの調整

プラスドライバー

- セミ・フルのトリガーコントロールは、少し重い方がうまくできます。銃口下部に見えるネジを右に回せば、トリガーは重くなっていきます。



セミオートについての注意

●セミオート射撃で、まれにスイッチの入らないことがあります。その場合にはセクターをフルオートにして、5～10発位撃つことを2～3回繰り返し、再びセミオートに戻して下さい。それでも直らないときはスイッチ内部パーツの消耗が原因と考えられますので、スイッチボックスのみを取り外し、当社宛に直接郵送で修理を依頼して下さい。

フルオートについての注意

●フルオート射撃はフントリガーあたり50～60発位（約4～5秒）として下さい。連続射撃でフンマガジン（約500発）撃ち切りも可能ですが、モーターやバッテリーにかかる負担がとても大きくなり、ともに発熱してきますので効率も低下し、あまりお勧めできません。射撃した時間の2～3倍は休ませたいものです。

フルオートスピードについて

- フルオートスピード（回転数）が低下したらバッテリー切れですので、取り外して再充電して下さい。
- ギアの歯がなじむに従い回転数は向上します。同様にモーターブラシのなじみに従いやはり回転数は向上します。音も静かになってきます。定期的にギアボックス内へのグリスアップを行うのも重要なポイントです。

11 射撃中の注意

●射撃時はASGK安全基準に合格したゴーグルを必ず着用して下さい。標的には固い物を避け、付属のターゲットを段ボール箱などに貼って遊んで下さい。

●セミオートのみで連続して50発以上射撃することはしないで下さい。セミオートはフルオートに比べ瞬間的に大電流を必要としますので、各接点部が激しく発熱し、また消耗します。熱によりプラスチックが変形する恐れもあります。セミオートは控えめに使用下さい。

12 射撃終了後の注意

- 射撃の最後は暴発防止のため、必ずセミオートで1発撃ち、メインスイッチをOFFして下さい。
- 射撃終了後はセクターをセフティ（S）にロックして下さい。
- バッテリーをはずし、銃口を安全な方向に向けて保管して下さい。

13 P. 90の構造的特質

- マガジンがセットされていなくても給弾メカニズムの中に残弾があれば発射されます。いつ、如何なる時でも、銃口を人に向けてトリガーに指をかけないでください。
- 弾切れ、カラ撃ち状態のなっても、なお1発だけは発射されずに残っています。給弾スクリューとパッキンの間に残った最後の1発は、スプリングで支えられたストッパーによって発射されずに残ります。予期しない何等かの強いショックが加わると、ストッパーを越えて発射されることも全く無いとは言いかねません。
- その様な事例は、当社で繰り返し行った試射では一度も有りませんでした。が、「可能性としては有り得る」と認識しておいてください。

- P90EG（エレクトリックガン）はモーターと歯車で駆動する精密なマシンです。長期間の使用に耐えられるように、歯車のクリアランス（すきま）をゼロに近づけて組み立てています。そのため初期においてはギア音が気になりますが、やがて歯と歯がなじみ、軽快な音に変わってきます。また軽く回るようにもなりますので回転数が上がり、消費電流が低下し、弾数も多く撃てるようになります。
- モーターのブラシも使い込むことによりなめらかになってきます。
- ギアやモーターブラシの手入れについてはラジコン雑誌などをご覧下さい。

アフターサービス

P. 90のフルオートユニットはバラバラに入れたBB弾を每秒10発以上の早さで正確に一列に並べ、1弾ずつ的確に供給する精密なシステムです。粗悪なBB弾は絶対に使用しないでください。

トイテック純正ヘビーウエイトBB弾以外の粗悪なBB弾を使用しての弾詰まり、故障、破損などに対するアフターサービスは行いません。ご注意下さい。

トラブルとその対策

| トラブル | 考えられる原因 | 対 策 |
|----------------|--|---|
| 作動しない | メインスイッチが入っていない。 | メインスイッチを入れて下さい。 |
| | バッテリーが充電されていない。 | バッテリーを充電して下さい。 |
| | 粗悪なBB弾やゴミにより給弾スクリュウがかみついている。 | 本体（左）にあるメンテナンスホールに細いドライバー等を入れ、少し押してください。軽度のかみつきであれば解消します。かみつきのひどい場合は分解して取り除いて下さい。 |
| | 粗悪なBB弾やゴミにより銃身が詰まっている。 ヒューズが切れている。 | 分解して取り除いて下さい。 ヒューズを交換して下さい。（20Aヒューズです。） |
| モーターは動くが、弾が出ない | 給弾メカ部や銃身にBB弾やゴミが詰まっている。 | 銃身内部の弾詰まりと、メンテナンスホールのチェックをしてください。それでも直らない場合には分解して取り除いて下さい。 |
| | 粗悪なBB弾やゴミにより、スクリュウが破損している。 | マガジンをはずして空撃ちしてください。スクリュウが回ってなければ折れています。部品を取り寄せて交換して下さい。 |
| | BB弾を詰め込みすぎている。 | マガジンに500発以上入れることは好ましくありません。少しゆとりを持たせてください。取扱説明書（マガジンのセット）の項目をご覧ください |
| | マガジンシャッターが開いていない。または射撃中に偶発的にマガジンシャッターが閉じてしまった。 | マガジンシャッターのつまみを回して、開けてください。 取扱説明書（マガジンのセット）の項目をご覧ください。 |
| | ピストンなどの内部パーツが破損している。 | 分解して破損パーツを確認し、パーツを購入し修理して下さい。 |
| フルオート射撃ができない。 | バッテリーのパワー不足。 | バッテリーを充電して下さい。 |
| | マガジンの送弾不良。 | マガジンの詰まりを直して下さい。マガジンを軽く叩くのも有効です。 |
| セミオート射撃ができない。 | バッテリーのパワー不足。 | バッテリーを充電して下さい。 |
| | ギアのタイミングのズレ。 | フルオートに切り替え、数発撃ってからセミオートに切り替える。 |
| | スイッチボックス内の接点に放電カスが貯まってしまった | スイッチボックスのみを取り外し当社宛に修理をご依頼下さい。 |
| 給弾不良 | マガジン内のBB弾がバケットに引っかかり前進しない。 | マガジンを軽く叩くか、マガジンバケットを1～2回前後させて下さい。 |
| ホップアップが不安定 | ホップアップパッキンの凸部が磨耗してしまった。 | 分解の手引きを見て、新しいホップアップパッキンと交換して下さい。 |
| | BB弾のスリップ剤が効きすぎてホップしない。 | BB弾を布などで少し拭いてみて下さい。ホップ弾道が変化します。 |
| 飛距離ダウン | ホップアップパッキンの消耗、劣化。 | 分解の手引きを見て、新しいホップアップパッキンと交換して下さい。 |
| 異常作動音 | ギア類のグリス切れ、磨耗、破損。 | 分解してグリスアップして下さい。壊れたパーツは交換して下さい。 |

取扱説明書や分解・組立の手引きを見ても解決できないときは、お買い求めのお店か、当社に直接修理をご依頼下さい。

ニッカドバッテリーについての注意

- バッテリーのプラス接点とマイナス接点は絶対にショートさせないで下さい。発熱、発火の恐れもあり大変危険です。
- バッテリーが水に濡れた場合は、すぐに使用を中止して下さい。内部ショートの危険性があります。
- 使用中バッテリーが発熱してきたら、使用を中止し、冷めるのを待って再使用して下さい。
- 使用中にコネクター部分は特に発熱しやすいので、熱くなったら使用を控え、冷めるまで待って下さい。
- 不要になったバッテリーをそのまま捨てたり、火中に投じないで下さい。
- ニッカドバッテリーは、完全に放電させてから充電すれば性能の劣化が防げます。
- 充電は8時間以上はしないで下さい。急速充電器をご使用の際は各充電器に付属の説明書に従って下さい。

金属製のクサリ、ビス類、ピン類
硬貨など、通電する可能性のある
小物をバッテリーと同じポケット
や袋などに入れて持ち歩くのは、
大変に危険です。

必ず守ろうルールとマナー

■マナー指導書■

以下の約束を守ること、誰もが楽しく遊ぶことができます。

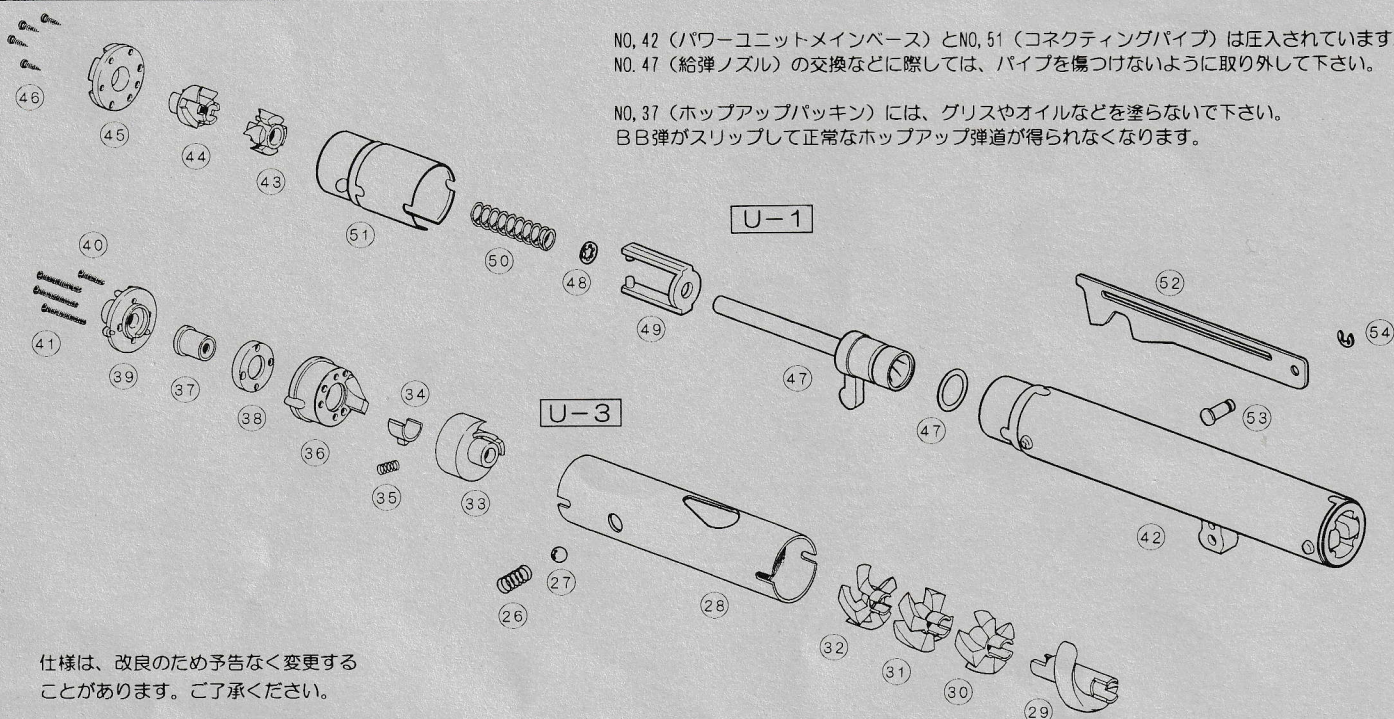
ひとりひとりが責任を持ってルールとマナーを守り、正しく使用しましょう。

- ①銃や弾の改造はしない。
- ②弾が入ってなくても、銃口を人や動物、壊れ物、固い物に向けない。
- ③銃口を覗かない。
- ④安全な場所で決められたターゲットにのみ、銃口を向け射撃する。
- ⑤射撃時以外に弾を込めたり、バッテリーを装着しない。
- ⑥むやみにトリガーに指をかけない。
- ⑦射撃時以外は常にセフティーをかけておく。
- ⑧銃を振り回さない。
- ⑨銃を持ち歩くときは必ずケースに入れる。
- ⑩取扱いを知らない人には使わせない。さわらせない。

※18才以上の方を対象にしたASGKエアソフトガンは、強い威力を持っています。危険ですので、無防備な顔面や露出した肌に向けての発射は絶対に行わないでください。至近距離から発射されたBB弾が直接目に当たった場合には、失明する恐れがあります。また、通常の眼鏡では割れることもあり、防弾効果はほとんど期待できません。必ず専用のゴーグルを装着しましょう。公園などのように人が多く集まる場所でのゲームは大変危険です。絶対に行わないでください。

PARTS LIST

NO. 37 (ホップアップパッキン) には、グリスやオイルなどを塗らないで下さい。
BB弾がスリップして正常なホップアップ弾道が得られなくなります。



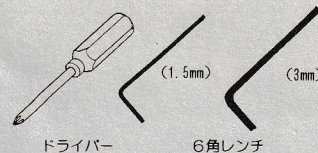
仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

この製品は18才以上の方を対象に開発されたスポーツ・シューティング・ガンです。

P90 EG

分解・組立説明書

用意する工具



分解・組み立ての注意

★分解を始める前に1～7を一通り読んで、おおよその理解をして下さい。

- ・軽度の弾づまりは、分解しなくてもメンテナンスホールに6角レンチや、つまようじ等の細い棒を差し込み、内部のベアリングNO. 27を少し押ししてやれば解消します。
- ・中度の弾づまりは、《2 本体の分解》で解消します。
- ・重度の弾づまりは、《5 給弾メカ・スクリュウの分解》まで行い、傷ついたB弾やゴミなどを取り除いて下さい。

ゴミなどが噛みつくと、N01 スクリューの接続部に全ての負担が集中して折れることがあります。N01 スクリューは、マガジンを外すと露出しますので空撃ちをして正常に回転しているかどうかを確認して下さい。

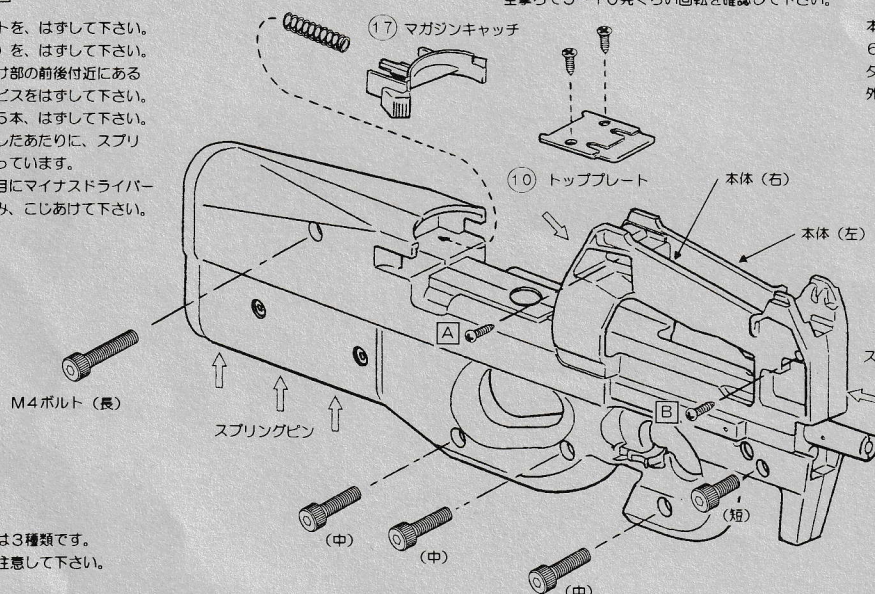
超重量弾を使用した場合はN01 スクリューの負担が大きくなり折れてしまうこともありますので使用しないで下さい。

1 銃口・トッププレートの取り外し

(この時点ではマガジンキャッチははずれません。)

分解の手順

- (1) トッププレートを、はずして下さい。
- (2) 銃口(マズル)を、はずして下さい。
- (3) バッテリー受け部の前後付近にあるA、B2本のビスをはずして下さい。
- (4) 止めボルトを5本、はずして下さい。
- (5) 白い矢印で示したあたりに、スプリングピンが入っています。本体の合わせ目にマイナスドライバーなどを差し込み、こじあけて下さい。



マガジンをはずすと、N01 スクリューが見えます。空撃ちで5～10発くらい回転を確認して下さい。

再組立の注意

本体左右を合わせてボルトを締めてからマガジンキャッチを押し込んで下さい。内部で抜け止めがしっかりセットされます。

マガジンキャッチの下部にある、抜け止めの丸凸部は折れやすいので、注意して下さい。

本体(左)についている6本のボルトは、すべてダミーボルトです。外す必要はありません。

スプリングピン 合計5本使っています。

(13) M3X5イモネジ

再組立の時に、必要以上にねじ込むとバレルを痛めてしまうので注意して下さい。

(12) 銃口(マズル)

止めボルトの長さは3種類です。再組み立ての時に注意して下さい。

2 本体の分解・機関部の取り外し

本体の左右は、5本のスプリングピンで、きつく圧入されています。カッターやマイナスドライバーを使って本体を傷つけないように注意深くこじ開けて下さい。

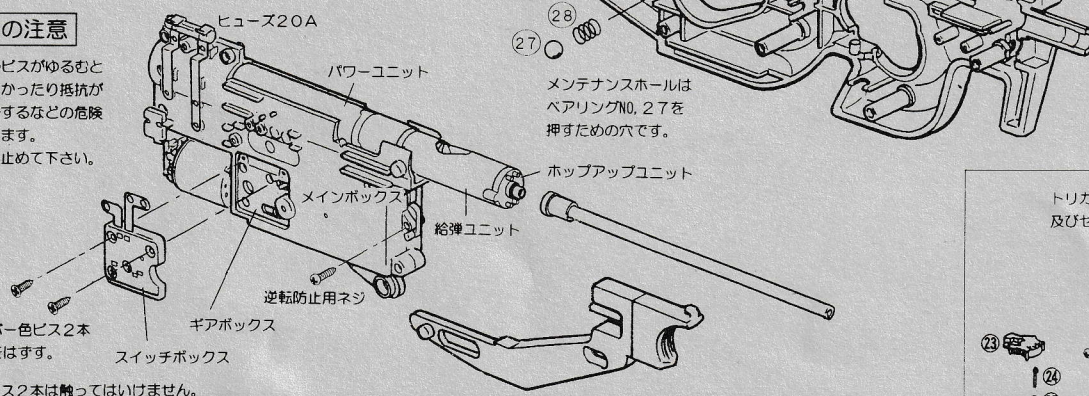
分解の手順

- (1) メインボックスに付いているシルバー色の配線用ビス6本をはずし、赤コード3本と黒コード2本をはずして下さい。
- (2) 銃身を取りはずして下さい。
- (3) バックプレート(肩当て)をはずして下さい。
- (4) メインボックスを取りはずして下さい。
- (5) スイッチボックスを取りはずして下さい。シルバー色ビス2本のみをはずして下さい。黒いビスは絶対にはずさないで下さい。特にセンターの黒いビスは締め込んだ後に半回転ゆるめて調整していますので決して触れないようにして下さい。

バックプレート(肩当て)

再組立の注意

配線止めのビスがゆるむと通電されなかったり抵抗が増えて発熱するなどの危険性も出てきます。しっかりと止めて下さい。



メンテナンスホールはベアリングNO. 27を押し込むための穴です。

ホップアップユニット

給弾ユニット

逆転防止用メジ

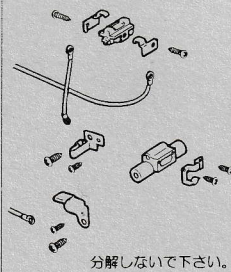
シルバー色ビス2本のみをはずす。

スイッチボックス

黒いビス2本は触ってはいけません。

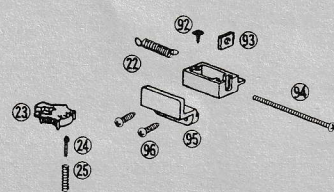
トリガーはテープなどで止めておく。分解の時に動かないので、便利です。

メインスイッチ関連パーツ



分解しないで下さい。

トリガーコントロール及びセレクター関連パーツ

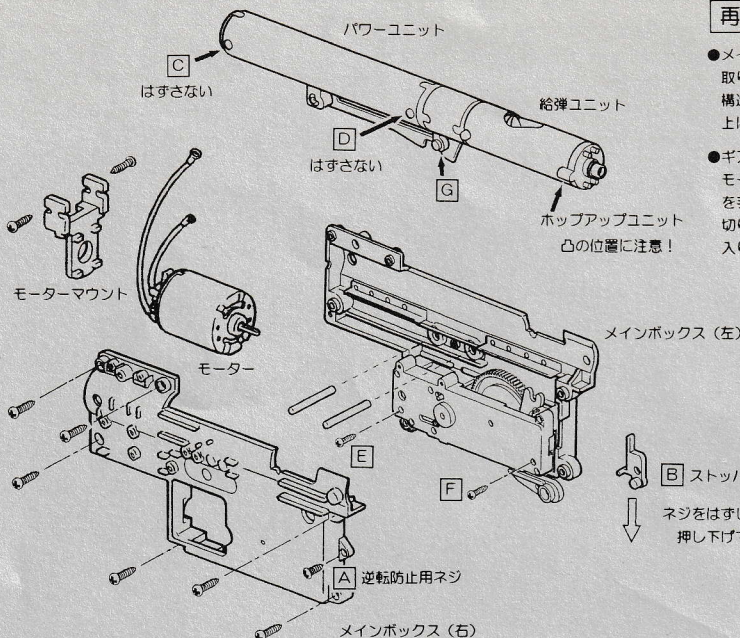


分解しないで下さい。

3 メインユニットの分解

分解の手順

- (1) 逆転防止用ネジをはずし、ストッパーBを矢印の方向に押し下げて、メインスプリングの巻き上げを解放して下さい。
ストッパーを押し下げて大ギアが回らなかった時は、マイナスドライバーで、大ギアの歯の部分の少し前後に回すようにして下さい。
下側よりのぞいた時メインギアに付いている鉄リングが下側に見える場合には、スプリングはほとんど巻き上げられていないので分解を進めて下さい。
- (2) モーターマウントを取り外して下さい。
(ネジ2本をはずし、後方へ引き抜きます。)
- (3) モーターを後方へ引き抜いて下さい。
(モーターシャフトへのビス止めは、ありません。)
- (4) メインボックスの外周付近にあるネジ(6本)を外し、メインボックス(右)をとりはずして下さい。
この時、パワーユニットのネジCとDを外さないように注意して下さい。ヒューズホルダーとヒューズは外さないで下さい。(イラストでは省いてあります。)
- (5) ギアボックス固定ビスEとF(シルバー色)2本を外し、ギアボックスを取り外して下さい。この時パワーユニットのGパーツが後退しますが、気にしないで下さい。



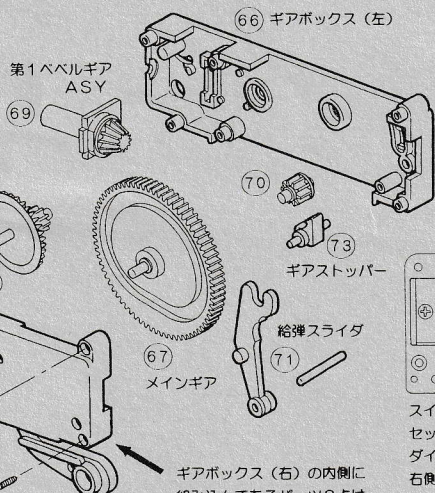
再組立の注意

- メインボックス(左)にギアボックスを取り付けたあと、ストッパーBを下図の構造図を参考に、もぐり込ませるように上に押し上げた状態でセットして下さい。
- ギアボックス内部の第一ベベルギアに、モーターの軸を差し込む時は、モーターを手で回しながら押し込んで下さい。切り欠き部が合ったところで、カチッと入ります。

4 ギアボックスの分解

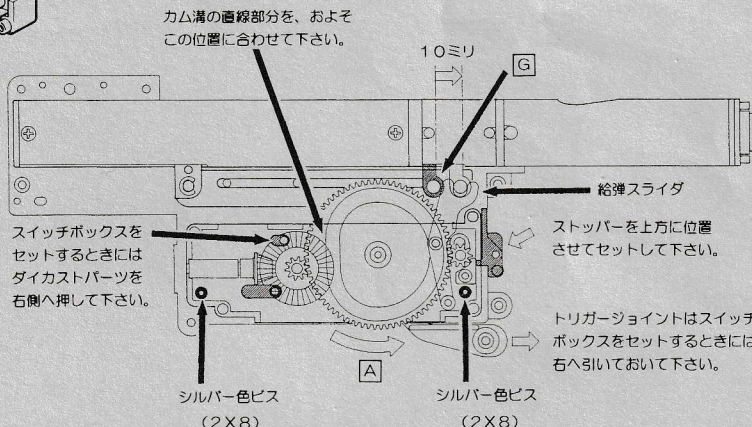
分解の手順

- (1) ビス6本(黒)をはずし、ギアボックス(右)を取りはずして下さい。
スプリング類はなく、何も飛び出すものはないので安心です。



再組立の注意

はじめに、メインギアを矢印Aのように回し、N0, 71 給弾スライダを前進させ、カム溝が下図のようになるまで調整して下さい。ギアボックスをセットしようとすると、給弾ノブGが後退していて斜線部の位置にありますので、ドライバーなどを使い約10ミリ前進させ、給弾スライダの凹部にセットします。そしてEとFの2カ所をシルバー色のビス(2X8)で固定して下さい。



メカニズムの確認

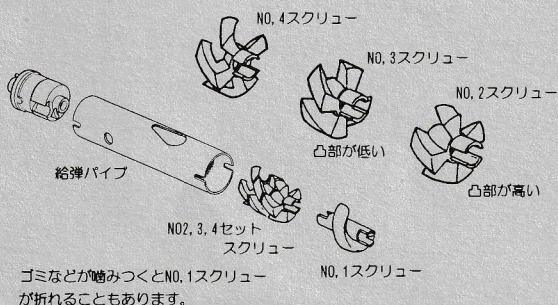
ギアボックス(左)に全てのパーツを置いたままで、メインギアを矢印Aの方向に1~2回転、指で押して回してみして下さい。
すべての動きが良く理解できると思います。

ギアボックス(右)の内側に組み込んであるパーツ3点は取りはずす必要はありません。
但しセミオート不良が発生した時にはダイカストパーツの磨耗ですので交換をして下さい。

5 給弾メカ・スクリューの分解

給弾メカユニットはこの状態で弾づまりなどを解消できます。

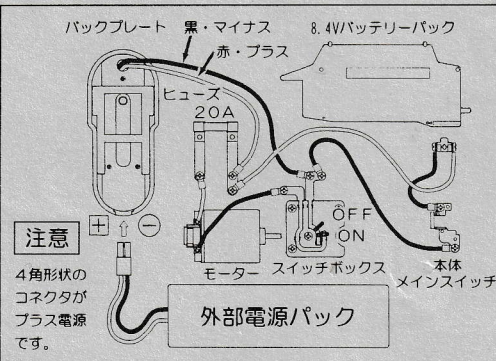
正常にセットされた状態の図



●0.3ミリくらいのすき間があるのが正常です。

6 配線

赤色リード線.....プラス側
黒色リード線.....マイナス側



注意

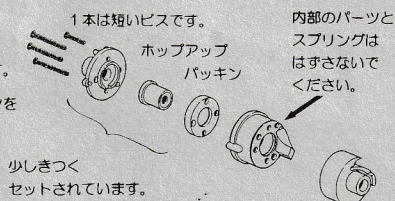
4角形状のコネクタがプラス電源です。

7 ホップアップユニットの分解

(ホップ弾道が乱れたり飛距離が落ちてきたら、ホップアップパッキンを交換して下さい。)

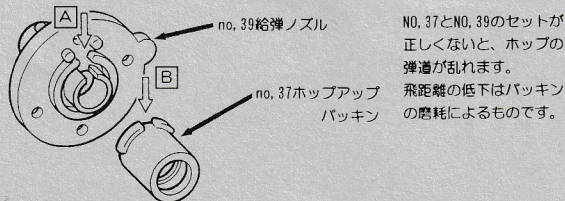
分解の手順

- (1) ビス4本をはずします。
- (2) ホップアップパッキンを取りはずします。



再組立の注意

no. 39 給弾ノズル裏側の切り欠き部(矢印A)とホップアップパッキンの外周にある半月状のフランジの切り欠き部(矢印B)とを合わせ、完全に押し込んで下さい。



| 番 号 | 名 称 | 価 格 | 使用数 |
|--------------------------|----------------------------|--------|-----|
| 本体関連パーツ | | | |
| No. 1 | 本体 (左) | ¥1,000 | |
| No. 2 | 本体 (右) | ¥1,000 | |
| No. 3A | M4X20 六角穴ネジ | ¥ 50 | |
| No. 3B | M4X15 六角穴ネジ | ¥ 50 | X3個 |
| No. 4 | M4X10 六角穴ネジ | ¥ 50 | |
| No. 5 | M4X5 六角穴ネジ (ダミー用) | ¥ 50 | X6個 |
| No. 6 | φ2.6X8 ナベビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 7 | 肩当て | ¥ 350 | |
| No. 8 | 肩当て止め | ¥ 200 | |
| No. 9 | φ2X8 ナベビス | ¥ 10 | X3個 |
| No. 10 | アッパープレート | ¥ 100 | |
| No. 11 | φ2.8X8 サラビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 12 | マズル | ¥ 350 | |
| No. 13 | マズル用M3X5 六角イモネジ | ¥ 30 | X2個 |
| No. 14 | バッテリーロック | ¥ 100 | |
| No. 15 | バッテリーロック・スプリング | ¥ 80 | X2個 |
| No. 16 | バッテリーロック・ベース | ¥ 100 | X2個 |
| No. 17 | マガジンキャッチ | ¥ 300 | |
| No. 18 | マガジンキャッチ・スプリング | ¥ 80 | |
| No. 19 | スプリングホルドパイプ | ¥ 150 | |
| No. 20 | バッテリーアップ・スプリング | ¥ 200 | |
| No. 21 | トリガー | ¥ 500 | |
| No. 22 | トリガー・スプリング | ¥ 80 | |
| No. 23 | セレクター | ¥ 200 | |
| No. 24 | セレクタークリック | ¥ 80 | |
| No. 25 | セレクタースプリング | ¥ 80 | |
| No. 87 | コッキングレバー | ¥ 120 | X2個 |
| No. 88 | φ2X8 サラビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 89 | モーターマウント | ¥ 300 | |
| No. 90 | φ3X8 ナベビス | ¥ 20 | X2個 |
| No. 91 | トリガーアジャスターベース | ¥ 100 | |
| No. 92 | φ2X5 座付きビス | ¥ 20 | |
| No. 93 | M4 六角ナット | ¥ 30 | |
| No. 94 | M4X45 長ビス | ¥ 100 | |
| No. 95 | トリガーアジャスター押さえ | ¥ 100 | |
| No. 96 | φ2.6X8 ナベビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 97 | パレルコネクターパイプ | ¥ 150 | |
| No. 98 | 内径φ6.18外径φ8.5パレル P-6Oリング付き | ¥ 800 | |
| No. 99 | P-8 Oリング | ¥ 100 | |
| No. 111 | コネクタープレート | ¥ 100 | |
| No. 112 | φ2X6 ナベビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 113 | φ4 固定シャフト | ¥ 100 | |
| No. 114 | スプリングベース | ¥ 200 | |
| No. 115 | コネクターカバー | ¥ 100 | |
| パワーユニット (U-1) | | | |
| 完成体価格 | | ¥3,500 | |
| No. 42 | パワーユニットメインベース | ¥1,800 | |
| No. 43 | カム (下) | ¥ 300 | |
| No. 44 | カム (上) | ¥ 300 | |
| No. 45 | ヘッドプレート | ¥ 200 | |
| No. 46 | φ2X8 ナベビス | ¥ 10 | X4個 |
| No. 47 | 給弾ノズル P-10Oリング付き | ¥ 800 | |
| No. 48 | CSワッシャ | ¥ 80 | |
| No. 49 | カムロッド | ¥ 250 | |
| No. 50 | カムスプリング | ¥ 80 | |
| No. 51 | コネクティングパイプ | ¥ 500 | |
| No. 52 | コッキングプレート | ¥ 500 | |
| No. 53 | ピストン連結ピン | ¥ 300 | |
| No. 54 | φ3 Eリング | ¥ 80 | |
| スペアマガジンユニット (U-2) | | | |
| 完成体価格 | | ¥2,000 | |
| No. 77 | マガジン (上) | | |
| No. 78 | マガジン (下) | | |
| No. 79 | マガジンシャッターノブ | | |
| No. 80 | マガジンシャッター | | |
| No. 81 | バケット | | |
| No. 82 | シャフトベース | | X2個 |
| No. 83 | φ3 シャフト | | X2個 |
| No. 84 | マガジンスプリング | | X2個 |
| No. 85 | φ1.5 スプリングピン | | X4個 |
| No. 86 | φ2.6X8 ナベビス | | X3個 |

番号と商品名、住所、氏名、電話番号を明記の上、品代金+送料を現金書留でお送り下さい。
(但し、品代金+送料が¥2,000未満の場合には、切手にて代用されても結構です。)

送料は、下記料金を目安にして下さい。

100gまで¥200 500gまで¥400 1kgまで¥700

※単価表示のないパーツは非売品です。ユニット単位でお買い求め下さい。

| 番 号 | 名 称 | 価 格 | 使用数 |
|----------------------------|-------------------|--------|--------|
| P. 90給弾メカユニット (U-3) | | | |
| 完成体価格 | | ¥2,000 | |
| No. 26 | φ8 球用スプリング | ¥ 80 | |
| No. 27 | φ8 ヘアリング | ¥ 100 | |
| No. 28 | 給弾パイプ | ¥ 400 | |
| No. 29 | No.1 スクリュー | ¥ 200 | |
| No. 30 | No.2 スクリュー | ¥ 150 | |
| No. 31 | No.3 スクリュー | ¥ 150 | |
| No. 32 | No.4 スクリュー | ¥ 150 | |
| No.33~41 (ホップアップユニット) | | 完成体価格 | ¥1,200 |
| No. 33 | BB弾セパレーター | ¥ 250 | |
| No. 34 | BBストッパー | ¥ 150 | |
| No. 35 | ストッパースプリング | ¥ 80 | |
| No. 36 | 給弾ベース | ¥ 250 | |
| No. 37 | ホップアップバックン | ¥ 500 | |
| No. 38 | バックンホルダー | ¥ 200 | |
| No. 39 | 給弾ノズル | ¥ 250 | |
| No. 40 | M2X8 サラネジ | ¥ 20 | X3個 |
| No. 41 | M2X15 サラネジ | ¥ 20 | |
| スイッチボックスユニット (U-4) | | | |
| 完成体価格 | | ¥1,800 | |
| No. 116 | スイッチボックスカバーASSY | ¥ 680 | |
| No. 117 | スイッチボックスベース | ¥ 250 | |
| No. 118 | コネクティングバー | ¥ 250 | |
| No. 119 | メインスイッチプレート | ¥ 200 | |
| No. 120 | スイッチボックス接点 | ¥ 250 | |
| No. 121 | スイッチングバー | ¥ 200 | |
| No. 122 | ディスコネクターベース | ¥ 200 | |
| No. 123 | ディスコネクター | ¥ 200 | |
| No. 124 | ディスコネクターベース・スプリング | ¥ 150 | |
| No. 125 | メインスイッチ・スプリング | ¥ 150 | |
| No. 126 | ディスコネクター・スプリング | ¥ 150 | |
| No. 127 | 接点スプリング | ¥ 150 | |
| No. 128 | φ3X6及び12 サラビス | ¥ 20 | X4個 |
| 電気配線関連パーツ | | | |
| No. 100 | バッテリー接点ベース | ¥ 150 | |
| No. 101 | バッテリー接点 | ¥ 200 | |
| No. 102 | メインスイッチベース | ¥ 150 | |
| No. 103A | メインスイッチ接点A | ¥ 200 | |
| No. 103B | メインスイッチ接点B | ¥ 200 | |
| No. 103C | メインスイッチ接点C | ¥ 200 | |
| No. 104 | φ2.6X5 ナベビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 105 | φ2X5 ナベビス | ¥ 10 | X4個 |
| No. 106 | φ3X6 ナベビス | ¥ 20 | X2個 |
| No. 107 | マイナスコード黒 (短) | ¥ 150 | |
| No. 108 | マイナスコード黒 (長) | ¥ 300 | |
| No. 109 | プラスコード赤 (長) | ¥ 330 | |
| No. 110 | 外部電源コネクター | ¥ 500 | |
| メインボックス関連 | | | |
| No.65~75 ギアボックスのみ | | 完成体価格 | ¥3,000 |
| No. 55 | メインボックス (右) ASSY | ¥ 600 | |
| No. 56 | メインボックス (左) ASSY | ¥ 750 | |
| No. 57 | コッキングガイドピン | ¥ 100 | X2個 |
| No. 58 | 逆転スライド | ¥ 150 | |
| No. 59 | φ3X8 ナベビス | ¥ 20 | X7個 |
| No. 60 | φ2X8 ナベビス | ¥ 10 | X2個 |
| No. 61 | ヒューズホルダー (短) | ¥ 200 | |
| No. 62 | ヒューズホルダー (長) | ¥ 200 | |
| No. 63 | φ3X6 ナベビス | ¥ 20 | X8個 |
| No. 64 | ヒューズ | ¥ 100 | |
| No. 65 | ギアボックス (右) ASSY | ¥ 850 | |
| No. 66 | ギアボックス (左) ASSY | ¥ 350 | |
| No. 67 | メインギアASSY | ¥ 960 | |
| No. 68 | 第1ベベルギアASSY | ¥ 780 | |
| No. 69 | 第2ベベルギア | ¥ 380 | |
| No. 70 | 逆転防止ギア | ¥ 250 | |
| No. 71 | 給弾スライダASSY | ¥ 300 | |
| No. 72 | スラストワッシャ | ¥ 80 | |
| No. 73 | ギアストッパー | ¥ 250 | |
| No. 74 | φ2X8 ナベビス | ¥ 10 | X6個 |
| No. 75 | ブラブッシュ | ¥ 80 | X4個 |
| No. 76 | 540ハイパワーモーター | ¥3,500 | |

8.4Vバッテリーパック ¥4,800
8.4V専用充電器 ¥1,800
8.4V充電器用アダプター ¥ 500
3連マガジンボーチ ¥2,800
(U-5) メインユニット ¥9,000
(U-5)+HPモーター ¥12,000

Toy-tec
CO.,LTD.

〒132 東京都江戸川区松島1-2-13
(株) トイテック TEL. 03-3655-5797

電動 P 9 0 グレードアップキット

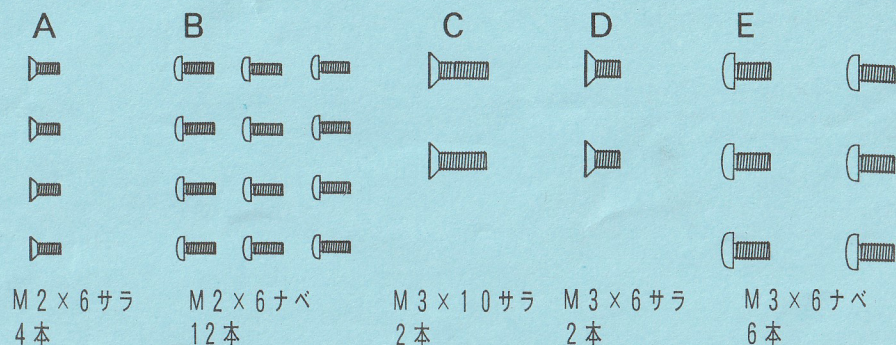
このたびは「モスキートモールド」P 9 0 E. G. グレードアップキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

キット内容

メインボックス 左 右 各 1 ケ
ギアボックス 左 右 各 1 ケ
ピストン 1 ケ
コネクティングパイプヘッド 1 ケ

各種ネジ A 4 本
B 12 本
C 2 本
D 2 本
E 6 本
絶縁ブッシュ 8 ケ

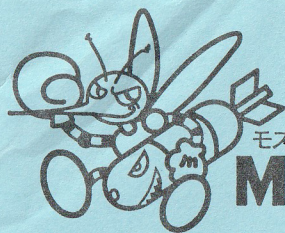
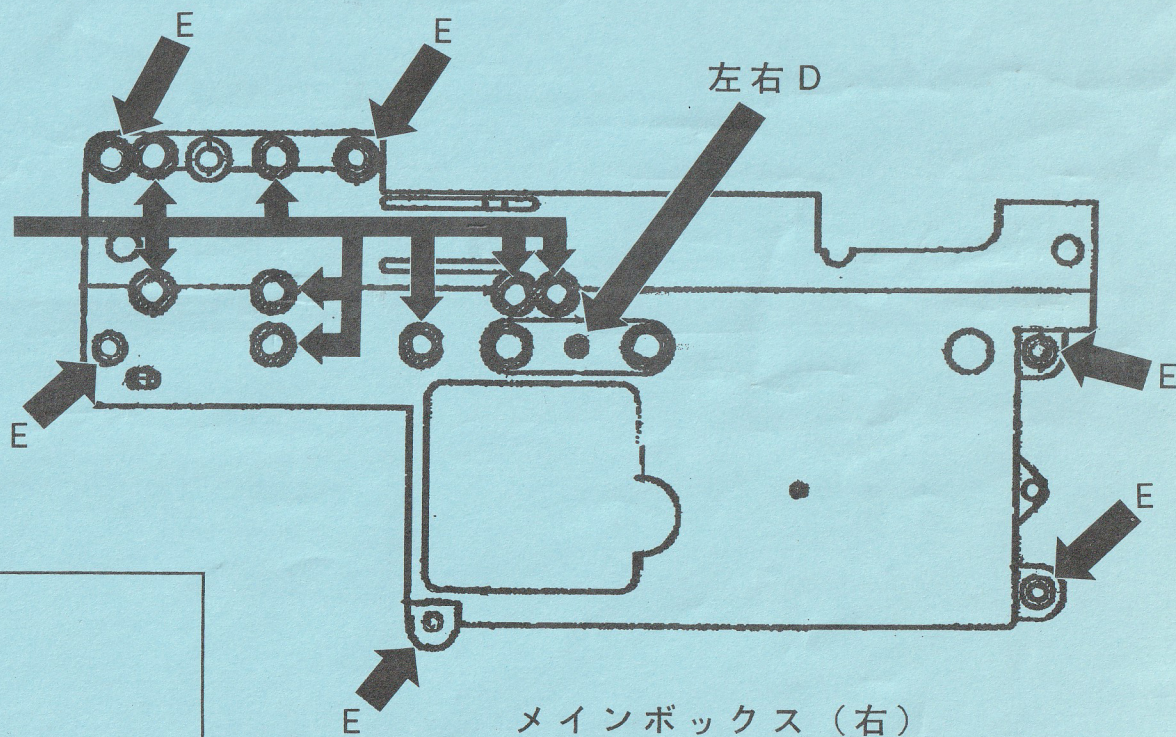
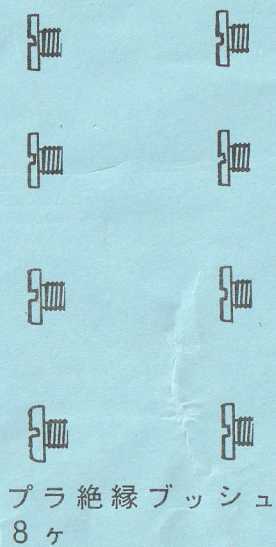
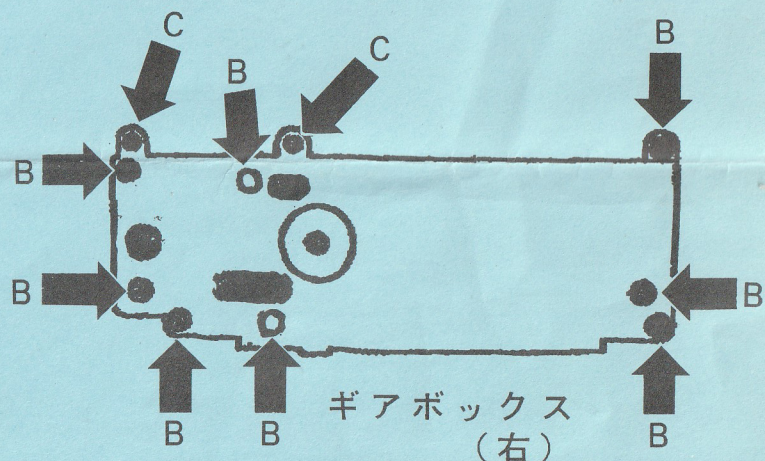
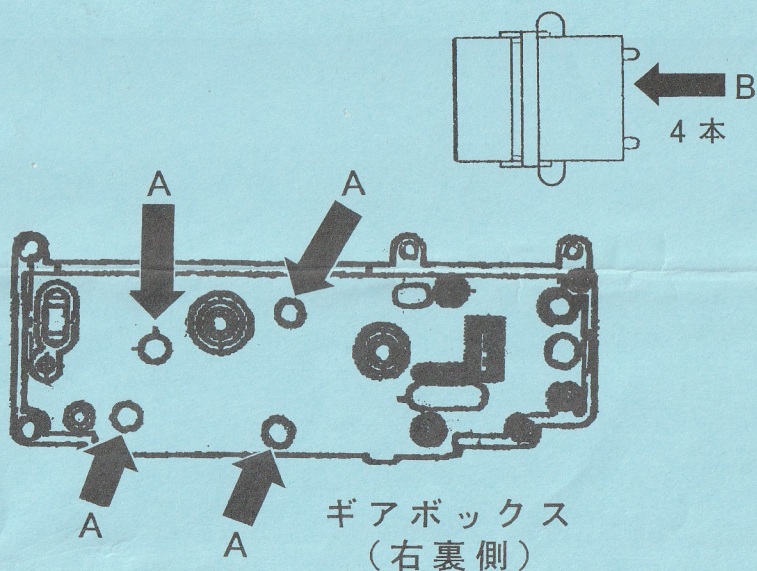
分解及び組立は、P 9 0 E. G. 製品付属取り扱い説明書を参照して下さい。



(注意点)

本製品は金属製ですので、ヒューズホルダー及び各接点等が製品と接触しないようビニールテープ等で十分に絶縁をして下さい。

(注) Cはスイッチボックスユニットを取り付けるネジです



モスキートモールド

Mosquito Molds